

平成30年度「市民と語る会」質疑・意見 (H30.11.19 有明会場)

質疑・意見の要旨		議員回答要旨	
1	畑に行くのにトラックの荷台に機械を載せて走るが、道路わきの木の枝が道路上に張り出していて機械に当たるので走りにくい。	福重議員	農道は耕地林務水産課、市道は建設課の作業班が管理作業をしているので、市の担当部局に連絡してもらいたい。作業班でできないところは業者に委託している。
2	市の委託業者は、2メートル位までしか伐採しないので、それより高いところをどうにかできないか。また、道路わきの雑草が繁茂して道幅を狭くしているところも多い。	八代議員	建設課に相談しても木の枝の伐採は地権者の了解が必要となる。台風前など要望が重なると人手が足りないため、なかなか取り掛かれない状況もある。一般質問で市長に対応を求めている。
3	道路を横断している排水溝に台風で流れてきた木の枝等が詰まっている。地元住民で取り除くことができるようにグレーチングを半分の長さに切断してもらいたい。	八代議員	グレーチングを切断するのは、耐荷重の関係でできないかもしれない。そのような場合は、写真を添えて建設課に要望書を出してもらいたい。
		福重議員	泥棒対策のため、今はグレーチングは簡単にはずせないように中の方で留めてある。
4	猪の被害がひどくて困っている。市も本腰を入れて対策をしてほしい。伊崎田では地元の有志でグループを作って駆除に当たっている。猟友会は市の助成があるが、有志のグループにも何か助成はできないか。	八代議員	伊崎田も猪の被害がひどい。一般質問で市長にも対応を要望している。どのような助成が必要か検討したい。
		持留議員	阿久根市では捕獲した鳥獣の処理センターを作っている。今後は、大隅地域全体で取り組むよう訴えていきたい。
5	免許を返納した高齢者は足がなくて、買い物や病院に行くのも不便である。子育て支援の必要と思うが高齢者にも気を使ってもらいたい。	八代議員	免許を返納した高齢者に話を聞いたら、2万円のタクシー券をもらったとのこと。使っていない人も結構いるような話であった。福祉タクシーの機能を充実していくべきと思っている。
6	以前はあった一人金婚式が今はなくなっている。お祝いの形でなくてもかまわないので、何かしてあげられないか。	鶴迫議員	この件は一般質問したこともある。一人金婚式は参加者が少ないのでアンケートを取ったからなくてもいいという人が多かったので廃止になったという回答であった。
7	猪に食害されると収入が減る。そのような畑は耕作放棄地になってしまう。行政は耕作放棄地は何とかしてくださいと言うけれども、何も手助けとなることは考えていない。	久井議員	ハンターも高齢化で人手も少なくなっている状況にある。被害にあうと収入が減り営農意欲も減退すると耕作放棄へとつながり悪循環が繰り返される。
8	山重の曲がりにすんでいる。猪は活動範囲が広い。被害は深刻な問題で農業を続けていけるだろうかと考えている。中産間地域の山では杉、桧、雑木が台風で倒れたままの所も多い。木を伐採しても採算が合わない。山の価値を見出せる知恵はないか。	八代議員	猪の活動範囲が2、3キロメートルもあるとは知らなかった。杉は志布志港からの輸出が増えている。杉、桧は森林組合に相談するのが良い。組合は伐採したら必ず植林をする。民間業者はそこまでしない。
		玉垣議員	今、山の活用も進んでいる。鹿児島では、竹のくずで硬質のプラスチック類を作ったり、福岡の業者では日本産竹のメンマも作ったりしている。

質疑・意見の要旨		議員回答要旨	
9	自分の集落も限界集落に近づいている。動けるのは5、6人しかいない。草払いも高土手があって苦労している。鳥獣被害では昨年はサルも出てきた。3匹いたが1匹捕まえてもらったら2匹はいなくなった。	八代議員	市では公共交通や自治会の在り方等を検討している。中山間地域での生活が確保できる方策が示されるまで見届けて生きたい。市道伐採に重機を活用することは参考にしたい。
		久井議員	お茶やイモの機会はトラックの荷台に乗せて運ぶので木の枝にぶつかって修理代がかかったという話は聞いている。この問題は担当課につなぎをしたい。サルは人にも危害を加えるかもしれないので注意が必要である。
10	電気柵の助成は、1農家1か所だけ。大規模農家はそれでは足りない。駆除する方法を勉強して教えてもらいたい。	八代議員	善処できる方向を各々の議員が探しながら市に訴えていきたい。担当課にもおつなぎしたい。
11	猪は子供を捕獲してはいけないと聞いたが本当か。	持留議員	動物によって制限はある。イタチは雌は取ってはいけないことになっている。猪は制限はない。
		福重議員	電気柵は駆除するのみ。捕獲するにはわなが有効だが、技術が必要となる。先般、京都府福知山市に研修に行ったが、年間4,000～5,000頭の有害鳥獣を駆除している。一斉駆除も行っている。市に伝えていきたい。
12	市庁舎が移転するとの話を聞いている。自分の周りの人の話では、今は車の時代だから庁舎は有明でも志布志でもどちらでも良いが、移転に高額な費用がかかるようであれば、反対すると言っている。志布志の庁舎は有明の庁舎よりも古いと聞いているので、改修費用も結構かかるのではないか。がけ下でもあり災害対応は大丈夫か。市の検討状況も市民に知らせてほしい。	八代議員	議会が推進しているわけではない。市長の方針である。一般質問でも数名の議員が質問しているが、移転の時期、費用等何も示されていない。庁舎移転の考え方の一つとして自分たち議員も参考にさせていただきたい。
13	市内のまつりのうち有明のふるさと祭りが休止になっている。志布志のお釈迦まつり、みなとまつり、松山のやっちくまつりは、そのまま存続している。まつりがあれば地域も盛り上がるので、ふるさとまつりを復活してもらいたい。	八代議員	そのような意見があるということを知り、市にもしっかりと伝えていきたい。